みんなのひろば

小さな絵画展

「無題」（Y．Y．1歳３ヵ月）

「私の妹」（M．Y．3歳６ヵ月）

VOICE「喜・怒・哀・楽」

VOICE は、「喜怒哀楽」のとおり、嬉しいこと、悲しいことなど身近にあった話題や感じたことの記事を募集します。疑問に感じていることでも結構です。皆さんの投稿をお待ちしています。

VOICE 1 万歳　新市誕生

「結婚だ、結婚だ、結婚式だ」新市誕生の式典もクライマックスとなった。同時に、行われたテープカットとくす玉割りをケーブルテレビで見ていた私は、歓声をあげ涙を拭いた。繰りかえされた合併協議会、多くの関係者の皆様のお陰で今日を迎えた。今年頂いた年賀状で旧東部町の多くの友達から「同じ市民になるね、よろしく」と言われとても嬉しかった。

さらにさかのぼり、合併協議会だより創刊号で旧町旗と旧村旗が並んで掲げられ、その許に旧村長さんと旧町長さんが並んで写っている写真を見たときも「婚約だ、婚約成立だ」と喜んだ。それがこんなにも早く実現するとは思わなかった。新聞で上伊那の6人の首長が手をつないでいる写真を見たが、あの婚約は破棄になった。多くの住民をまとめて合併にこぎつけるのは大事業だと思う。

八重原に住む私は、買い物には多くの場合、田中へ行く。義父母もそうだった。お医者さま、歯科医さま、目医者さまもだいたい旧東部町へ行く。床屋さん、美容院、カメラ屋さん、クリーニング店もそう。遠くへ行くには田中駅から乗る。昔、私は保健所に用事があり、上田保健所へ駆けつけて、「あんたは、佐久へ行くのよ」と笑われた。「佐久保健所は何処にあります？」と愚かな質問もした。今度は上田に行ってもいいんだ。私は三十幾年、進んでいたのだ。こんなわけで、生活面では旧東部町と深いかかわりをもっていた。第一実家があり、何につけてもお世話になっている。

さらに、私ごとですが、私は旧東部町役場に二十年もお世話になった。従って、ありがたい上司、大先輩、やさしい町の皆さんのご恩は忘れることはない。友人知人も沢山いる。また、夫は旧北御牧村役場の職員だった。夫も同じく多くの方のお世話になった。私たち夫婦は、それぞれ北御牧の村章、東部の町章を胸につけて一生懸命働いた。退職後、この二つの町村のご恩を忘れないように息子にも言い聞かせた。だからこそ、この合併を「婚約だ、結婚だ。」と喜んだのである。

このような市民は（市民ですよ…かっこいい）北御牧地区には、私一人かもしれない。市全体でも少数だと思う。

「では、お前は村を愛していなかったのか」と言われそう。違う。人一倍愛していた。でも、村が湖底に沈むではなし、美しい自然が消えるではなし、一生懸命築いた橋や道路や、文化施設が破壊されるわけでもない。滋野や和などと同じく地名も残る。

これからは、「さぁさ、皆様、力を合わせて、お願いだ」と木遣り歌のように「ワッショイ、ワッショイ」と元気発都市を築いていこうではないか。

私たちのうまれ育った故郷は、大宇宙の中の小さな美しい星「地球」なのだ。

鳴沢サト子（八重原）

今月の一枚

『ウァヴァ～～～～』
子どもフェスティバルで行われた子ども達の「大声コンテスト」のワンシーン。ちなみに一番大きな声の人は、108ホーンだったようです。

すくすく育ってとうみっ子!!　誕生日おめでとう！（5月誕生日）

春原（すのはら）　瞭（りょう）くん（海善寺）
（１歳　H15.5.30生）
瞭も10ヵ月、大きくなって初節句を迎えました（かぶとは瞭が選びました！）。これからも元気に育って欲しいです。（写真も10ヵ月のもの）

淀川理久（よどがわ　りく）くん（海善寺）
（１歳　H15.5.5生）
幸運は自分で掴み取るもの。その手助けは家族みんな惜しまないからね。
雄大お兄ちゃんと仲良く成長していってネ。
Good Luck!!

相馬紗貴（そうまさき）ちゃん（別府）
（１歳　H15.5.7生）
ハイハイ伝い歩きが大得意。いつも元気いっぱいの紗貴ちゃん。
海輝（みき）お兄ちゃんのことが大好きです。

☆募集します!!☆

（対象者：6月、7月誕生日）

お子さんの写真に住所、氏名、保護者の氏名、電話番号、コメント（80文字程度）を添えてお送り企画課広報担当宛までお送りください。対象は3歳まで。締め切りは6月11日（金）。応募多数の場合は、抽選とします。

VOICE 2 最近感じること

知らない会社からよくダイレクトメールが届く。

だれが住所を調べているのだろう、と思いながらそのまま捨てていた。海外宝くじが当たるとかウコンが効くとか派手なうたい文句が封筒に踊っている。電話で名指しの勧誘もよくある。

プライバシーどうこうと問題になることがあるが、これだけの会社に住所や電話番号が知られているとなると、わたしの個人情報はどこか知らないところで一人歩きをしているらしい。

最近はプライバシーについて問題になることが多い。職場でも話題にしてはいけない事柄やセクハラになるから気をつけろ、という類いの注意が数々あり、いろいろ気を使う場面も多い。

プライバシーには毎日気を使っているのに、自分自身のプライバシーがこれだけ漏れていて原因がわからないというのは、なんだか薄気味悪い。

そう感じている人は結構多いと思うがどうだろうか。

このごろは、ささやかな抵抗として、身に覚えのない会社のダイレクトメールは返送することにしている。（匿名）

VOICE 3 記念植樹

東御市になってとりあえずのメリットは、住所名の字数が大幅に減ったこと、他のことはまだスタートしたばかりで何が何やら五里霧中。115年にわたる村名が消えたことは、ちょっと寂しい気がする。

この地に生まれて八十年余の揺籃（ようらん）から急に外界に出されたような感じがします。だが、ふる里が変わったわけではない。徐々に気持ちを切り替えて一日も早く新しい環境に慣れ、及ばずながら努力して素晴らしい理想郷を築き、他からプロポーズされるような里にしなければと老心を痛めている昨今です。

「じゃー何をすれば」と問い掛けられても答えは出ません。そこで、私なりに、と記念植樹を思い立ち、この冬の暖かい日を選び、数日にわたり予め持山の一部を切り払い、準備をした。

苗木は、今日あるを意識したわけではないが、十年位前に或る医院の庭木の枝を少し頂き、挿木して育て、今背丈くらいに伸びた常緑樹があり、庭先へ2本、残りを山へそれぞれ記念植樹をしました。

閉村に当り、昨年村民大勢のメッセージ等を封したタイムカプセルが五十年後に開封される。その頃（孫の孫、玄孫）には、この樹木も立派な大人になっていることでしょう。ただし、今後の手入れ管理が完了されてのことだけれど。私が丈夫である限りは、手入れを続けようと思っています。

新市発足した郷里、東御市の発展と共に大きく育って欲しいと願っている一老農です。

竹内　多聞（布下）

市民の皆さん、どんどんお寄せください！

みんなの広場は皆さんが主役。皆さんからの記事を募集しています。小さな絵画展（高校生まで）、VOICE『喜怒哀楽』、ゆかいな仲間達、スマイルとうみなど自薦他薦は問わず募集しています。詳しくは企画課情報統計係市報担当（電話64－5806）まで連絡ください。